

# 町内の公共施設等に

# AEDが設置されました



AED本体。Automated External Defibrillatorの略。日本語で自動体外式除細動器といいます。

あなたの家族や友人が、突然目の前で倒れた場合、あなたはどうしますか？

救急隊が来るまでの間、何をしますか。

最近、いたるところで目にするようになったAED。

もしものとき、そこに「AED」があれば、そこに助けようとする「人」がいれば、救える命があるかもしれないのです。

## 大切な命を救うために

AEDは機器そのものがあれば必ず命が助かるというものではありません。

倒れている人を発見し、救急隊が到着するまでの間の『応急手当』をするものです。また、AEDを使用するだけでなく心肺生法などの処置を併せて行うことも大変重要となります。

周りに誰かいれば、救急車を呼ぶ人、AEDを持つてくる人と、助けを求め協力しあいましょう。

そして、このような時、「迅速な対応」が命を救うカギとなります。私たちは「身近な救急要員」としてAEDの設置箇所の把握、心肺生法の方法を覚えるなど、もしもの場合に備える必要があります。

## Q. AEDって、何ですか？

A. 心室細動という心臓がケイレンし、機能していない状態のとき、心臓に電気ショックを与えて元の動きに戻すために使う応急手当の医療機器のことです。

## Q. AEDは、どんな時に使うの？

A. 倒れている人がいたら、大きな声で呼びかけてみて、意識や呼吸の確認を行ってください。反応がない場合、AEDの出番です。

AEDが「自動」で心臓の状態を診断し、電気ショックが必要かどうかを音声で救助者に伝え、必要であれば、「体外(式)」から電気ショックを与えます。

このような時は、AEDが届きしだい、ガイドランス(音声案内)に従って迷わず使ってください。電気ショックが必要かどうかはAEDが自動で判断してくれます。

## 町内のAED設置場所

- ・ 鬼北町役場
  - ・ 各公民館(6館)
  - ・ 各保育所(7園)
  - ・ 各小中学校(8校)
  - ・ 各駐在所(5箇所)
  - ・ 各診療所(3箇所)
  - ・ ひろみ奈良の里
  - ・ 成川溪谷休養センター
  - ・ 節安ふれあいの森(注)
  - ・ 安森洞ふれあいの里(注)
  - ・ 夢産地
  - ・ 森の三角ぼうし
  - ・ 鬼北町総合福祉センター
  - ・ 北宇和病院
  - ・ 鬼北総合公園
  - ・ 広見B&G海洋センター
  - ・ 鬼北農林業者トレーニングセンター
- (注)：夏期営業期間のみ

## 問い合わせ

役場総務課 地域安全係  
☎ 45・1111 内線235